

市の鳥



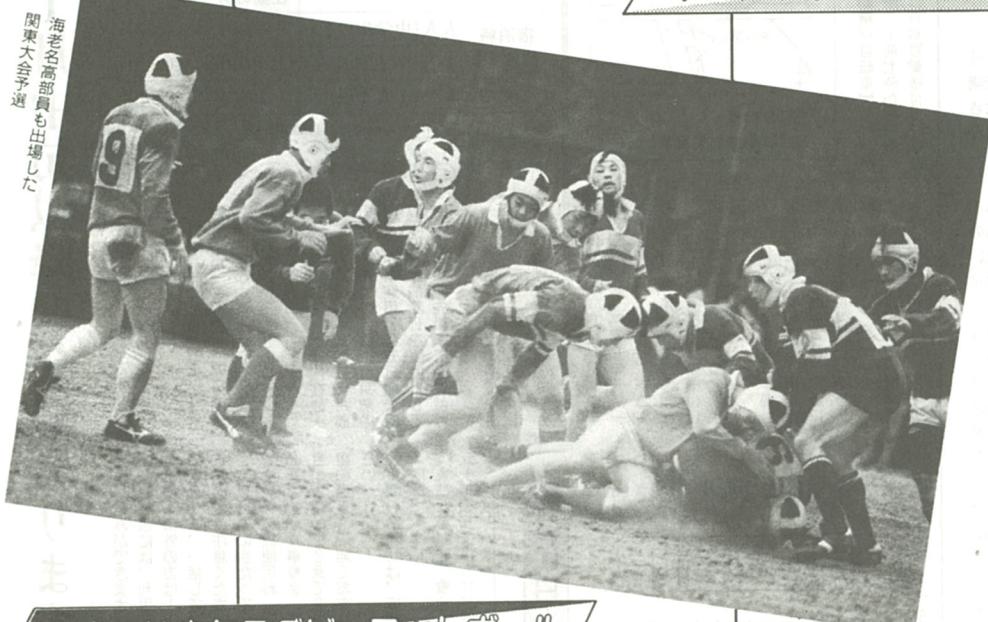
カワラヒワ

広報えひな

編集・発行
海老名市役所広報広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31-2111

6年後に向け始動開始

平成10年に神奈川国体が開催



市内では少年ラグビーフットボール



11月に準備委員会を設置

会場は運動公園陸上競技場

平成10年(一九九八年)、四十三年ぶりに神奈川県で二回目の国体(第53回国民体育大会)が開催されます。この神奈川国体は、県内全市町村で各種の競技が行われる予定ですが、海老名市でも運動公園陸上競技場を会場に、少年ラグビーフットボールが行われることに内定しました。このため、市では十一月四日に準備委員会を発足し、大会の実施に向けて準備を始めました。

会場を「交流の場」に!

国体は、国民の健康と体力の向上などを目的としたスポーツの総合イベントです。すでに、全国の都道府県を一巡し、神奈川県では二度目の国体が平成十年に開催されることになりました。同大会は、各市町村がそれぞれ競技会場を分担し、スポーツ関係者をはじめとして、地元の人たちが一体となって準備を進め、気運を盛り上げて運営する、という大きな特色を持つています。

そのため、行政と民間団体が一体となつた準備機関として、県と各市町村に準備委員会が設置されています。

市内では、少年ラグビーフットボールが運動公園陸上競技場で開催されることが、すでに内定しています。

海老名市での開催種目として、少年ラグビーフットボールが選ばれました。また、市民参加によるこの大会を実現するため、十一月四日、左藤市長を会長に、委員会五人で構成された準備委員会が発足しました。同時に、当市における開催基本方針などが決定され、大会の実施目標が決まりました。

この準備委員会を中心として、今後、市民のみなさんのスポーツ意識の高揚を図りながら、全国から参加する人々に感動を与える、二十一世紀に向けての飛躍につながるような海老名市にふさわしい「新しい国体」をめざし、諸準備を推し進めてまいります。

また、この大会は、全国各地から参加する人々を温かく迎え、友情の和を広げるとともに、市の文化、観光、産業を広く紹介する絶好的の機会でもあります。國体へ向けてのみなさんのご協力を頼りたいと思います。

一体となつて準備を

楽しいスポーツだが、負けたときの悔しさは忘れられない」と話すのは、海老名高校ラグビーフットボール部(立川浩二主将、部員37人)の面々。同部は海老名市ラグビーフットボール協会(杉崎国俊会長、会員188人)中、唯一の高校生チームです。

今年四月に同好会から「部」に昇格したばかりで、対戦試合の経験不足からか、四月に行われた関東大会県予選では上位進出が果たせませんでした。

しかし、その悔しさをバネに、現在は今月から行われる新人大会に向けて練習に励んでいます。

顧問の吉川利明教諭は、「部員の多くは以前と比べて我慢強く、学習面や生活面でも努力を惜しまなくなっています。

「部員の多くは以前と比べて我慢強く、学習面や生活面でも努力を惜しまなくなっています。」と話すのは、海老名高校ラグビーフットボール部(立川浩二主将、部員37人)の面々。同部は海老名市ラグビーフットボール協会(杉崎国俊会長、会員188人)中、唯一の高校生チームです。

今年四月に同好会から「部」に昇格したばかりで、対戦試合の経験不足からか、四月に行われた関東大会県予選では上位進出が果たせませんでした。

しかし、その悔しさをバネに、現在は今月から行われる新人大会に向けて練習に励んでいます。

顧問の吉川利明教諭は、「部員の多くは以前と比べて我慢強く、学習面や生活面でも努力を惜しまなくなっています。」と話すのは、海老名高校ラグビーフットボール部(立川浩二主将、部員37人)の面々。同部は海老名市ラグビーフットボール協会(杉崎国俊会長、会員188人)中、唯一の高校生チームです。

まずは“うれし涙”から

意欲的に練習重ねる海老名高部員



市内の国体会場となる陸上競技場



気迫のこもった練習を繰り返す部員たち

花を咲かせるかも知れません。



「ごみゼロ」で良い年を

年末年始ごみ収集・資源回収の日程

地区	日程
国分北・上今泉	燃えるごみ (23日以降) 23日(木)、25日(金)、28日(月)
国分南・中央・国分寺台	燃えないごみ 3日(木)、10日(木)、15日(火)、22日(火)
柏ヶ谷・勝南	缶びん 1日(火)、15日(火)
大谷・国分寺台	紙布 8日(水)、22日(水)
浜田町	有料 25日(金)まで収集しますが定数になり次第締め切り、お早めに美化衛生課へ申し込みを。
東柏ヶ谷・望地	無料 28日(月)まで美化センターに直接持ち込みができます。
下今泉	燃えるごみ 4日(火)から
中河内・本郷	燃えないごみ のみ 21日(木)、28日(木)、19日(火)のみ
社家・今里	缶びん 5日(火)、19日(火)
中新田・さつき町	紙布 12日(火)、26日(火)
上門沢橋	有料 12日(火)から美化センターに直接持ち込みができます。
中河内・本郷	無料 4日(火)から美化センターに直接持ち込みができます。



年末には多量のごみが…

年末年始のごみ収集・資源回収にご協力を

早めに大掃除を

毎年、大掃除をする家庭が年末に集中し、ふんだんのごみの量に比べて多量のごみが出されます。円滑なごみ収集を行うためにも大掃除は早めにお願いします。また、「ごみ」とともに缶やひなん袋なども再利用できるものが多いため、「缶とびんの日」、「紙と布の日」の指定日に分けて出してください。

市では、年末年始のごみ収集を全力をあげて行いますが、多量のごみのため、地域によっては収集時間が遅れる場合が予想されます。そのため、みなさま一人ひとりがごみの減量と資源の再利用を心掛けていただき、それができるようお願いいたします。

協力ををお願いします。

決められた日に決められた場所へ

△八時半までに集積所にごみと資源は指定日の午前八時半までに決められたごみ集積所に出してください。午前八時半以降に出されると、収集・回収ができなくなるばかりになります。ごみ集積所周辺の方の迷惑になりますので、時間は必ず守りましょう。

△八時半までに決められたごみと資源は、午前八時半以降に出されると、収集・回収ができなくなるばかりになります。ごみ集積所周辺の方の迷惑になりますので、時間は必ず守りましょう。

*12月23日は通常どおり「ごみ」の収集と「資源」の回収をします。

※粗大ごみは、なるべく早く年始まで持ち込んでください。

ただし、日曜日・祝日はできません。

年始は四日から業務を開始しま

【汚水】収集の申し込みは、

し尿と同じように十二月十九日までにお願いします。年始は四

日から業務を開始します。

【汚水】収集の申し込みは、

前年度と比べると歳入が九・五%、歳出が八・二%それぞれ伸びました。国民健康保険事業の歳入は、前年度末の普及率は六八・四%を占め、前年度に比べ六・八%を増加しました。

国民健康保険事業

下水道事業

(歳入)		(歳出)		(単位:万円)	
款	収入額	構成比	支払額	支出額	構成比
分担金及び負担金	7,529	2.2%	51,374	14.9%	
使用料及び手数料	50,408	14.4%	223,052	64.8%	
国庫支出金	13,800	3.9%	69,989	20.3%	
県支出去金	1,700	0.5%	0	0.0%	
総入金	161,368	46.1%			
総越金	14,207	4.1%			
総収入	3,015	0.9%			
市債	97,720	27.9%			
計	349,747	100.0%			
	344,415	100.0%			

国民健康保険事業

(歳入)		(歳出)		(単位:万円)	
款	収入額	構成比	支払額	支出額	構成比
国民健康保険税	143,914	43.7%	7,551	2.6%	
国庫支出金	93,828	28.5%	213,091	72.2%	
療養給付費交付金	36,976	11.2%	67,009	22.7%	
県支出去金	1,130	0.3%	2,116	0.7%	
共同事業交付金	2,825	0.9%	421	0.1%	
財産収入	3,796	1.2%	3,796	1.3%	
総入金	34,209	10.4%	0	0.0%	
総越金	8,116	2.5%	1,197	0.4%	
総収入	4,744	1.3%	0	0.0%	
計	329,538	100.0%	295,181	100.0%	

老人保健医療事業

(歳入)		(歳出)		(単位:万円)	
款	収入額	構成比	支払額	支出額	構成比
支払金交付金	163,702	65.8%	2,179	0.9%	
国庫支出金	46,719	18.8%	236,590	96.4%	
県支出去金	11,889	4.8%	0	0.0%	
総入金	18,965	7.6%	6,588	2.7%	
総越金	6,675	2.7%	0	0.0%	
総収入	697	0.3%			
計	248,647	100.0%	245,357	100.0%	

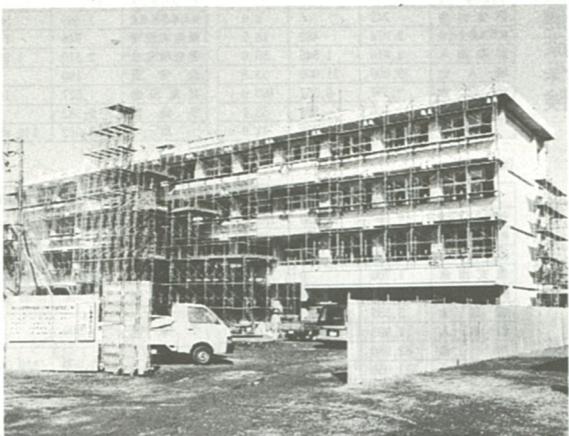
老人保健医療事業

(歳入)		(歳出)		(単位:万円)	
款	収入額	構成比	支払額	支出額	構成比
支払金交付金	99,130	0	1,312	98,118	
社会福祉施設費	78,990	0	2,641	76,349	
児童福祉施設費	1,400	0	113	1,287	
地域改善対策事業費	6,120	0	0	6,120	
健康センター費	11,341	50,000	29	61,312	
市道債	108,176	17,635	3,352	122,459	
都市計画債	279,759	48,800	6,657	321,902	
消防施設費	19,600	0	2,050	17,550	
教育施設費	673,510	12,000	15,982	669,528	
相模國分寺町債	7,942	0	1,985	5,957	
コミュニティセンター費	54,710	15,800	921	69,589	
相模川流域下水道債	204,718	6,030	2,685	208,063	
公共下水道債	686,352	91,690	5,316	722,726	
計	891,070	97,720	8,001	980,789	

下水道普及率は61.4%

特別会計

健康で



前年度と比べると歳入が二・三%、歳出が五・一%それぞれ伸びました。

三年度は、柏ヶ谷幹線、今里

一号幹線などの工事と、国分南、門

国分北、柏ヶ谷、東柏ヶ谷、門

沢橋長約十・一キロの下水道を

敷設し、四十ヘクタールを整備

して、普及率の向上を図りました。

た。

前年度末の普及率は六八・四%

です。

前年度に比べ六・八%を

伸びました。

一般会計

からも、下水道用の工事が

実施されました。

歳入の増加は、

主に、

一般会計

から

で、

歳出は、

主に、

一般会計

から

で、

歳入の増加は、

主に、

一般会計

から

で、

歳出は、

主に、

一般会計

から

で、

歳入の増加は、

